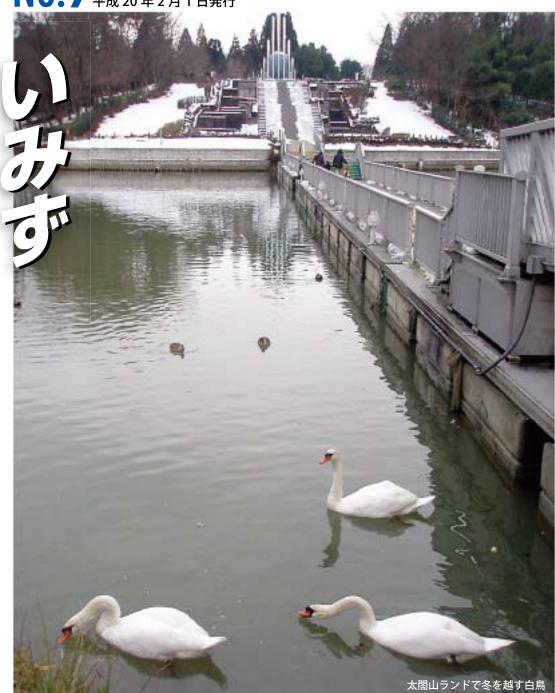


**VO.** 7 平成 20 年 2 月 1 日発行



〒934-8555 射水市本町二丁目10番30号 TEL(0766)82-1950 FAX(0766)82-8308 E-mail gikai@city.imizu.lg.jp

### 12月 19 日 18 日 17 日 14 日 13 12 11日日日 6日 議会運営委員会 【定例会】 本会議 本会議 総務文教常任委員会 議会運営委員会 議会運営委員会 予算特別委員会 港湾·観光特別委員会 地域開発特別委員会 交通問題特別委員会 市民環境常任委員会 総務文教常任委員会 予算特別委員会 議会改革検討委員会 産業建設常任委員会 市民環境常任委員会 福祉病院常任委員会 議会改革検討委員会 議会改革議員懇談会 議会運営委員会 産業建設常任委員会 議会改革検討委員会 議会運営委員会 本会議(一般質問 本会議(代表質問・一般質問) 福祉病院常任委員会

11月

29 16日 決算特別委員会 8日 決算特別委員会 議会運営委員会 議会運営委員会

市議会のうごき

### 就任のあいさつ







義治 副議長 堀

このたびの 12 月定例会におきまして、議長並 びに副議長に就任いたしました。誠に光栄である と同時に、職責の重大さに身の引き締まる思いで あります。

地方分権が進み、都市間競争の時代と言われる 中、誕生から3年目を迎えた本市には、ますます 魅力あるまちづくりが求められています。引き続 き厳しい財政環境ではありますが、議会としての 機能を十分発揮するとともに、市勢の伸展と住民 福祉向上に向け、行政と議会が一体となって、誠 心誠意努めたいと考えております。

市民の皆様はじめ、関係各位のより一層のご理 解とご協力をお願い申し上げます。

### 例 月 定 会

選びました。 各常任委員会と議会運営委員会の委員を変更、 書2件を審議し、 したほか、議案22件、今定例会では、継続 12月定例会は、 議長、 議長の辞任に伴い、 12月6日から19日までの14日間 継続審査となっ 同意3件、 | 諮問3件、請願1件、議員提案された意見っていた平成18年度各会計の決算12件を認定 新しい議長、 それぞれ委員長、 の会期で開催しました。 副議長を選挙により選出し、 副委員長を

中 村 弘 委 員 長 吉野省三

津 本 二三男

藤井喜義

副委員長 菅 野 清 人 橋本昌 樹 竹 内 美津子

石 黒 勝三郎

小島啓子 委 員 長 員 津田信人

副委員長 奈田安弘

崎 栄 治

中川一夫

梶 谷 幸 三 赤 江 寿美雄 高橋賢治

横堀大輔

大窪長則

市 民 環 境

義本幸 子 員 長

副委員長 中村文隆

野崎義雄 中野正一

東 員 坂 東 保 力

允

弘

高橋久和 昭 呉 松 福 一

建 設

古城克實 委 員 長 員 伊 勢 司

> 四 柳

副委員長 岡本良幸

堀 義 治 新中孝子 帯 毅 瀧田啓剛 刀

泉田恒男

中川一夫 員 長 伊 勢 司

> 中 村

梶谷幸三 副委員長 高橋久和

毅

刀

竹 内 美津子 泉田恒男 大窪長則

### 可決した主な議案

○議案第87号 平成19年度射水市一般会計補正予算(第3号)

13 億 2,492 万 6 千円増額 【歳入】国庫支出金、市債など

【歲出】東明小学校大規模改造費、中太閤山小学校大規模改造費、 (仮称)川の駅整備、大門わかば幼稚園改修など

○議案第89号 平成19年度射水市老人保健医療事業特別会計補正予算(第2号)

114万3千円増額

【歳入】国庫支出金、一般会計繰入金

【歳出】後期高齢者医療事業保険料徴収システム導入など

○議案第96号 射水市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第10 条第1項の規定に基づく準則を定める条例の制定について

企業誘致を推進するため、市内工業団地の緑地及び環境施設面積率を緩和する条例を制定するもの

条例制定前 20%以上 → 条例制定後 10%以上(七美工業団地は 15%以上)

環境施設 条例制定前 25%以上 → 条例制定後 15%以上(七美工業団地は 20%以上)

○議案第99号 射水市立公民館条例の一部改正について

地区ごとに定めていた公民館の使用時間、使用料を統一し、休館日を調整するもの 改正後 午前9時から午後9時30分まで(中央公民館・地区公民館) 基本使用料 改正後 室面積及び使用時間帯により 550 円~4,650 円(地区公民館)

- ○議案第 100 号 野手埋立処分所整備工事(浸出水処理施設建設工事)請負契約について 契約金額 9億4,395万円
- ○議案第 102 号から議案第 108 号まで 指定管理者の指定について 各施設の管理者を次のとおり指定するもの

(指定の期間 平成 20年4月1日から平成23年3月31日まで)

その他

予

算

条

例

議案番号	施設名	指 定 管 理 者
第 102 号	射水市ケーブルテレビ施設	射水ケーブルネットワーク株式会社
第 103 号	射水市大島農村環境改善センター及び 射水市大島北野河川公園	大島自治会連合会
第 104 号	射水市中央公民館	財団法人射水市文化振興財団
第 105 号	射水市働く婦人の家	射水市婦人会
第 106 号	射水市小杉勤労青少年ホーム	特定非営利活動法人こすぎ総合スポーツクラブきらり
第 107 号	射水市大島弓道場	特定非営利活動法人おおしまスポーツクラブ
第 108 号	射水市パークゴルフ南郷	特定非営利活動法人だいもんスポーツクラブ

### 《可決した意見書》 次の意見書を可決し、内閣総理大臣ほか関係機関に提出しました。

### ● 割賦販売法の抜本的改正を求める意見書

(要旨)

クレジット契約を利用した悪質商法の被害を防止するため、割賦販売法を次のとおり抜本的に改正するよ う強く要請する。

- 1 顧客の支払能力を超える契約を提供しないよう具体的な与信基準を伴う実効性ある規制を行うこと。
- 2 クレジット会社には、悪質販売行為等にクレジット契約を提供しないよう加盟店を調査する義務だけ でなく、 販売契約が無効・取消・解除であるときは既払金を含むクレジット会社の民事共同責任を規 定すること。
- 1~2回払いのクレジット契約を適用対象に含め、政令指定商品制を廃止し、すべてのクレジット契 約を適用対象とすること。
- 4 個品方式のクレジット事業者について登録制を設け、契約書面交付義務及びクーリング・オフ制度を 規定すること。

### ▶ 北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決等を求める意見書

拉致事件が発生してから30年以上が経過し、被害者及びご家族の心情は筆舌に尽くしがたい。拉致問題 解決は、一刻の猶予も許されない喫緊の課題であり、北朝鮮に拉致された日本人全員が一日も早く帰国で きるよう、北朝鮮に対して国際社会の協調による圧力をかけることが肝要である。拉致問題の完全解決に 向けて、一歩も退かないという不抜の姿勢で行動するよう強く要望する。

### 代 表 曹 問 (2月11日)

なるよう努める。

登壇し、市政方針等につい て質問しました。 各会派を代表する4名が

について

問

地方公共団体財政健全化法

(掲載

質問者順



(自民クラブ)

津田 信人 議員

平成20年度予算編成の特徴

正確性に重点をおいて監査した 監査委員としては、財務諸表の 前倒し整備が求められている。 全化判断比率の公表に合わせた

について

ど依然厳しい環境にあるが、 財源総額の増加が見込めないな 協働」をキーワードに、強力に まちづくりを、「いのち・交流 念と5つの政策の大綱に沿った あふれる元気」の3つの基本理 総合計画の基本構想に示された 答市税や地方交付税等の一般 「きらめく未来、ひろがる安心」

> ている。 計 態について検討し、平成24年度 れている。平成20年度から経営 策協議会を組織し、県内の並行 れる見通しである。並行在来線 度頃にかけて本体工事が施工さ 定であり、平成21年度から23年 平成20年度末を目途に進める予 には運営会社を設立するとされ 在来線の在り方について検討さ については富山県並行在来線対 画の詳細や運営会社の経営形

請されている。財務諸表の整備 針が示され、その整備推進を要 な公会計制度の整備にかかる指

答 本年8月に総務省から新た

は「地方公共団体財政健全化法

に基づく平成19年度決算分の健



### 問 後期高齢者医療制度につい

り内部統制の整備が義務付けら

7

いて

問

| 内部統制の整備・充実につ

いと考えている。

療は、 目のない医療提供を図りたいと の分化・連携の推進による切れ との連携については、医療機能 することが必要である。主治医 た総合的な在宅医療体制を整備 者の生活の質向上を図るため、 介護保険等の様々な施設を含め 答症状の慢性化した患者の治 在宅医療の充実による患

|答|| これまで射水市安全で快適

れるものと期待している。 更に医師会機能が充実、強化さ として発足される予定であり、 月1日に合併し、射水市医師会 会と射水郡医師会は平成20年4 考えている。また、新湊市医師

適切な相談対応に努めたい。 連携をとりながら、地域での「う 周知するとともに、関係機関と 数が年々増えており、「富山う つ」の正しい理解の普及啓発や つプロジェクト」の活動内容を 答本市でも、躁うつ病の患者 問 うつプロジェクトについて



(自民議員会)

高橋 賢治 議員

### ついて 問 安心・安全のまちづくりに

が、これだけでは解決しない生 行し具体的な取組を行っている 駐車等の防止に関する条例を施 なまちづくり条例や射水市迷惑

を踏み出すことができる予算と 像の実現に向けて、着実な一歩

答

|新幹線は今後、用地交渉を

る今後のスケジュールについて

|新幹線と並行在来線に関す

推進することとしている。市民

けて、

更に尽力したい。

制や監査委員事務局の充実に向 改革を進めていく中で、内部統 築されていない。今後、

公会計

いては法令等に定めがなく、構 れているが、地方公共団体にお

の皆様と協働しながら市の将来

機関と協議している。また、 されると考えており、市として めの条例の検討について、 活環境上の諸問題に対応するた も積極的に取り組んでいく。 て国土交通省の見解が示され ンテナを利用した建築物につ ことから、今後、県で是正指 関係

### 方針について 問 | 平成20年度予算編成の基本

保に努めるとともに、 を推進する。 の観点から事務事業の見直しを 公平、住民と行政の役割分担等 率的な行政運営、受益と負担の 計画が始まる。引き続き財源確 行うなど、徹底した行財政改革 答一厳しい財政状況の中、 簡素で効 総合



### 題点と今後の対策について 問 コミュニティバス事業の問

区は、 がら改善していく必要がある。 | | 利用の少ない大門・大島地 地域の意見を取り入れな

ており、 ヤの見直し、バスの小型化など させたい。また、ルートやダイ 現在、アンケート調査を実施し 時期に実施したい。 を検討しており、来年度の早い その意見や要望を反映

### 考え方について |県立高校再編に対する市の

の高校をつくることも考えら 選択性高校などの新しいタイプ 考えている。仮に検討対象とな 名が示されるが、この中に射水 意していく。 公立の中・高一貫教育校や総合 っても、即削減、廃止ではなく 市内の3校は含まれていないと の概要が発表され、今後、 |答||県から再編統合の基本計画 今後の審議状況や動向に留 学校

# 高齢化社会への対応につい

である。これにかかる医療給付 平成20年度に約1万1千500 後が増加し、 人でその後、 答後期高齢者医療の対象者は 万3千300人となる見込み 平成24年度には 毎年500人前

> 費の市負担額は平成20年度で 推計している。 7億1千万円余り、 には9億2千万円余りになると 平成24年度



## 問 |潜在介護士の実態調査につ

り、引き続き支援していきたい。 就いていない約20万人の実態 答 法等動向を見極めて対応してい 調査を行う方針であり、調査方 記事などを市広報に掲載してお 資格を持ちながら介護の仕事に |未利用公有地の利用方針に 現在、 平成2年度に国において、 各施設の人材募集

り組みたい 関係先と協議しながら早急に取 けている。 環境から住宅地として最適と考 えており、売却処分地と位置付 答 大門庁舎東側用地は、 今後、 地元自治会等 周辺

> 高橋 久和 議員 (市民創政会)

とが必要ではないか。 必要と考える。それまでの間 皆さんの意見をまとめる時間が 統合庁舎の必要性が強く叫ばれ 行財政運営の効率化を進めるこ しでも現状の問題点を改善して 庁舎を4箇所程度に再編し、少 慮した上で、現在6箇所ある分 行政センターの在り方を十分老 ているが、実現までには市民の 分庁舎の再編について 番身近なサービス窓口である 行財政改革から考えられる

ても、 庁舎方式という制約の中にあっ 見直しが必要であり、現在の分 は可能な限り取り組みたい。 問 市内小・中学校の施設整備 答 組織機構については、 段階的に実施できるもの 常に

①総合計画に予定される大型事

見込まれるが、 をどのような判断基準で進めて

り、 震診断業務はほぼ完了してお いく予定か 厳しい財政事情や総合計画 一部の体育館を除いて、

検討し、 の実施計画の関連もあり、十分 適切に対処したい。



いプールの位置付けと管理状況 ②市内中学校で使用されていな に問題があるのではないか。

れるような土地利用の方向付け 制されているが、合併効果が表 化調整区域内での開発行為が規 ①射水市はほとんどが富山高岡 るべきと考えている。 的機能を持たせながら様子を見 |答||当面はどの学校も防火水槽 広域都市計画区域であり、市街 ていたが、そろそろ解体整備す 問|「射水市」将来像について

が必要でないか

業として、小・中学校の整備が

今後の施設整備

ある。 は、 用の全体構想を策定する予定で しており、今年度末には土地 等のまちづくりの目標まで整理 答 現在、課題や将来フレーム 都市計画マスタープラン

耐

くりを考えると、市街地の形成 ②新たな場所での統合庁舎建設 までには、それ相応の年数がか 新庁舎を核とした新しいまちづ だが、既成市街地の延伸以外で 答。統合庁舎問題については、 かるのではないか。 を考えた場合、庁舎は公共施設 開発行為の規制対象外

る。 も必要であり、今後の長期的総 既成市街地の延伸か、新たな核 相応の年月とそれを支える人材 合的視点での課題と考えて を作るかなどの観点からの検討 問一森林保全や里山再生には 育成などが重要ではないか。

を充て、森林保全行政に当たっ る「水と緑の森づくり税」など 答|今年度から県が徴収して

営者のご理解とご協力をお願い 行政のみならず森林所有者・経 時間と労力を要することから、 ているが、森林保全には多くの しながら進めていきたい。

### (その他の質問

る影響について 射水市地域防災計画について 建築確認申請の手続変更によ

●コミュニティバスの運行につ



中野正 議員 (射水市社民党議員会)

ならない至上命題であり、本腰 市がどうしても実現しなければ るまちをつくりあげることは ている。市民が安心して暮らせ 題は、市全体の問題になってき が起きた。今や中古車販売店問 が死亡するという痛ましい事故 動車同士が衝突し、二人の女性 港湾都市として発展を目指す本 一
先
月
、 沖塚原の交差点で自

> ばならないが、どのように対策 をとっていこうとしているの を入れて真剣に取り組まなけれ

向け、全力をあげていきたい。 のない安全安心なまちづくりに くことはもちろん、規制のない 関係機関とも協議しながら犯罪 道路等における対策について による取締りなどを継続してい 答 現在行っている啓発チラシ の配布や防犯パトロール、警察 今後も地元自治会や警察

要があると思うがどうか。 環器系の救急体制の充実ととも の大事な要素の一つである。循 医療体制の充実を図り、市民の 問 ことが何より大事であり、救急 病院に対する市民の信頼を得る ーーズに応えていくことは、そ 外科の充実を図っていく必 病院の経営改善に向けて、

> 民病院の最重要課題であり、 師の確保と施設の整備・充実の 両面から取り組む必要がある。 答教急医療体制の整備は、 医 市

を強くお願いしている。 ば、 外科系2~3名の増員ができれ とする大学付属病院からの応援 現に向けて、富山大学をはじめ ができる。現在、この体制の実 師からなる救急体制を敷くこと ではあるが、内科系3~4名 医師の確保は大変厳しい状況 内科系と外科系の2名の医

画に基づき、整備していきたい り 医療機器を実現させる必要があ を整備し、救急に対応する高度 新たな救急受入れ設備とICU 施設の整備充実については、 来年度から始まる市総合計



を求めるものであって、あまり 75歳以上の高齢者に過度な負担 医療制度は、経済的能力の低い 問 4月から始まる後期高齢者

> がどうか して強く働きかけるべきと思う にも問題が多い。全面的に凍結 抜本的に見直すよう国に対

負担とならないよう広域連合や

がどうか。 車道が、6年後には北陸新幹線 って取り組んでいくべきと思う 術をたて、市と市民が一体とな が開通する。人や物を呼び込む 定した。7月には東海北陸自動 ために、しっかりした戦略・戦 問 新湊大橋の名称が正式に決

推進していきたい。 やロゴマークとあわせ、 きであり、市のキャッチコピー 略プランの構築も十分考慮すべ ていきたい。更に、 積極的な観光PR活動を展開し 周辺都市と連携し、中京圏での 進出を促進していきたい。また、 ため、物流ルートの確立や企業 との新しいネットワークとなる 答東海北陸自動車道は中京圏 総合的な戦 着実に

答できるだけ高齢者に過度の 市長会等を通じて国へ働き

かけていきたい。

の日中に開催する会議に継続的 応募が困難で限定されてしま いるが、これでは日中勤務者は に参加できる方を2名公募して 広報で応募要件が、原則、平日 会委員の公募について 問 射水市子ども施策推進

う。なぜこのような要件なのか。 程においてパブリックコメント 皆さんの意見は、 間の場合は、 校に子どもが通っているので、 えたためで、働いている市民の より多くの方が出席できる。夜 答子どもを持つ保護者にとっ 日中は保育園や幼稚園、 外出が難しいと考 計画の策定過 学

### 般質問 (2月1日2日)

について質問しました。 10名が登壇し、 掲載 質問者順 市政全般



小島 啓子 議員

措置を講じたい。 意見を反映できるような適切な 等も予定しており、より多くの

# 現状と今後の課題について問一子どもの悩み総合相談室の

していく。 最大限の効果があがるよう努力中、引き続き現体制で対応し、 ||答|| 今後も厳しい財政状況の

# 育」を重視するのか。 「文部科学省が今なぜ、給食「食問」学校給食について

答2005年6月10日に成立した食育基本法にもあるようすが、地域等を中心に取り組んに、「今こそ、家庭、学校、保に、「今こと」が必要であると考でいくこと」が必要であると考えている。



で共同方式を推進することは逆る。行政改革やコスト論を考え、独調理方式による教育上の効果、独調理方式による教育上の効果

# を推進すべきではないか。自校方式

答 学校給食での食習慣の指導、食の安全性や体験型の食文導、食の安全性や体験型の食文化の学習を進めることや手作りの給食、地域連携の農産物使用が必要と考えている。調理を自が必要と考えている。調理を自かについては、多額の予算を伴うもので、最終的に市長が判断し、議会で決定する問題である。とお、教育委員会では、他自ながら協議を重ねているところであり、教育委員会としての意見は差し控える。



司 議員

伊勢

5年間で107名の削減を目指 1職員の削減が行財政改革の大きな要因であるが、定員適正化 をしまれば、平成22年までの であるが、定員適正化

# る。 答 平成19年4月1日現在の日校方式 しているが現状はどうか。

の農産物使用が、一層の削減努力をする。 ことや手作り ーセントと計画を上回っている なっており、進ちょく率は49パの食習慣の指 職員数は合併時と比べ5名減と



上、検討していく。

上、検討していく。

本市の規模にふいったい。義務教
のの中で、適正規模を考慮の
がある。

は、集中改革プ
の中で、適正規模を考慮の

答 行政と市民が「自分たちのい及び期待する効果は何か。 い及び期待する効果は何か。

まちは自分たちでつくる」という共通の目的を達成するため、自治会をはじめとする各種団体が連携・協力しやすい組織として、地域振興会を設立し、協働のまちづくり事業を進めたい。②公民館を、公民館機能及び市民協働の拠点機能を持つコミュニティセンターとし活用してはどうか。

答 将来の公民館の在り方として、公民館機能、市の相談業務や諸証期の取扱いができる機能を備えたコミュニティセンターとしてたコミュニティセンターとして

③地域振興会が担う行政補完機 能の大幅増加が予想されるが、 この事務局機能を担う人材の対 応をどう考えているか。 「運営費や人件費相当分の財政的支援の検討をはじめ、人材

安否確認等に使用する予定であと個人情報保護対策についてと個人情報保護対策について

を定め、万全を期したい。目的外利用の禁止、管理方法等る。個人情報保護については、



吉野 省三 議員

①本市の障害者の人数は何人か。そのうち就労者数は何人か。か。そのうち就労者数は何人か。か。そのうち就労者数は何人か。の障害者数は、1千619人で、そのうち8歳から6歳までの障害者数は、1千619人である。このうちの就労者数は、1千619人である。このうちの就労者数は、1千619人である。このうちの就労者数は、1千619人である。このうちの就労者数は、1千619人である。このうちの就労者をどのように達定雇用の2・1パーセントに達しているのか。達しているのか。

答 教育委員会は達しているが、市は達していない。今後、 関係機関との連携を取りながら 関係機関との連携を取りながら

はどうか。また、企業への指道 ③市内企業の障害者雇用の状況 はどのように考えているのか

PRし、障害者雇用の促進を働 国や県等の助成制度を積極的に 問題協議会で意見交換するなど きかけていく。 に対しては、今後とも、 セントと推計している。各企業 達成企業の割合は、6・1パー トに対し、1・8パーセント、 答| 法定雇用率1・8パーセン 市労働

### について 問 住宅への火災警報器の設置

対応をどのように進めるのか。 ①設置状況及び未設置家庭への ||答|| 既存住宅の設置は10パーセ

指導の対応をどのように考えて 況である。今後とも、市報、 ②高齢者一人暮らし世帯への設 り、普及率の向上に努める。 会をとらえて積極的な周知を図 連携し、自治会の会合などの機 置助成金や適正な場所への設置 火クラブ、自主防災組織などと ーブルテレビ、消防団、婦人防 ント余りで、まだ認識が低い状

いるのか

観点から困難である。設置指導 図り対応する。 設置されている方との公平性の については、消防機関と連携を 答 設置助成については、既に

間ドックについては、受診の受 応が必要ではないか。 入体制強化や受診受付の通年対 医療費の抑制につながる人

答一受診手続・利用枠を含め、 医療機関と調整をしていく。



津本二三男 議員

市で自校方式にしていく道も、 てきている今、これを機会に全 問 っているが、食育が大事になっ **−が老朽化し、改築が必要にな** |新湊地区の学校給食センタ

> る。可能なら自校方式に転換す 本法の国会審議では、「自校方 等の際に資するように、 考資料で、「各自治体での検討 が、その食育推進基本計画の参 文科省が食育で通達を出した 法案提出者もまとめている。 方式は増やさない方がよい」と ることが望ましいし、センター 式が食育の理念にかなってい している」と言い、また食育基 ついて周知、普及を図ることと 理方式による教育上の効果等に 真剣に検討されたい。 、単独調

> > いる。

営でもある 答学校給食は多種多元的な要 条件で成り立っており、 経



国が示す目安よりも、約7億円 9億6千万円にも達している。 によれば、国保の基金残高は ているが、これを引き下げる 県下で2番目に高いものになっ よう求めたい。昨年度の決算 問 射水市の国民健康保険税は

> きるはず。 なっており、市民負担を軽減で も多く貯金を抱えていることに

議会前には示せるものと考えて ながら作業を進めており、3月 答 医療制度改革にともなう影 医療費の動向などを勘案し

ている。 って防犯上、不安な場所になっ 降り自殺があるなど、地域にと 近くになるが、跡地利用の方は 小学校が移転してから既に2年 の約束である。しかし、太閤山 るよう、再度求めたい。これは い。しかも最近、旧校舎で飛び 小学校の統合移転の際の地区と について、速やかに具体化に入 問 旧太閤山小学校の跡地利用 一向に進む様子が見えてこな

計画化を図っていきたい。 総合計画実施計画の中で関連の 協議をしている。現在策定中の おり、それを受けて関係課とも 設等建設用地として位置付けて 地利用対策検討委員会で公共施 答 跡地利用については、市土

要性や効果等を考え、要・不要



中村 文隆 議員

のの要・不要も含めて判断する ができないのであれば、まず対 向きな変革)であると考えるべ 供するということであり、それ 政にしかできないサービスを提 答 れ、公開で実行してはどうか。 事業仕分けを外部評価者を入 象事業を絞り込み、事業そのも に向けた Positive Change(前 マイナスを意味するものではな つまり、行革とは決して縮小、 は人口減少社会に突入した自治 政をスリム化し、10万都市射水 問 く、あくまで本市にとって未来 を担保していく切り札である 体間競争の時代にあって優位性 に見合ったより専門性の高い行 きではないか。行政評価の導入 | 行革とは無駄を排除して行 まずは職員自らが事業の必

えた事業仕分けも含め研究す 実であり、今後、外部評価を加 価のみでは限界があることも事 革につながる。 を判断することが職員の意識改 しかし、 内部評

あると考えるがどうか。 らかにして情報共有し、今後の 市民に示された今だからこそ、 しの暫定試算、総合計画などが 事業見直しや、中長期財政見诵 市民とともに進めていく必要が 在り方、市政の在り方の議論を 市民サービス、行政サービスの 施策別、事務事業別コストを明 |集中改革プランによる事務

果を踏まえて、より効果的な行 政評価に取り組みたい。 むことにしており、これらの成 ら対象事業等の人件費を含めた 書だが、本市では平成20年度か ていく前提は施策別コスト計算 トータルコストの作成に取り組 答より的確な行政評価を進め

るために、県内初の休日当番薬 向上と射水市の優位性を担保す 問 | 初期救急の市民サービスの

> のではないか。 得る支援をしていく必要がある 関係機関同士のコンセンサスを 局制を来年度実施に向けて、医 歯科医師会、 薬剤師会等

急医療体制の充実に努める。 || 体制が整備されるよう支援 地域医療に不可欠な初期救



藤井 喜義 議員

うか。 考慮し、 ちの活性化、地域振興、財源確 保につながるなどのメリットを 問 を誘致することにより、ま 場外舟券発売場 前向きに検討してはど (ポートピ

性について

①地域振興会設立の状況と方向

あり、 |ボートピアは全国に28箇所 地元自治体には競艇の主

> 会や議会の同意、所管警察など 催者から環境整備費として売場 り、国土交通大臣の許可を受け の関係機関との調整が必要であ やインフラ整備などに活用され セントが交付され、福祉の充実 における年間売上高の約1パー なければならない。 る。設置については、地元自治

ら誘致は考えていない。 活環境や青少年への影響などか の確保という魅力はあるが、生 市としては、新たな特定財源



について 問 |市民との恊働のまちづくり

うため準備を進めている。残り まちづくり事業を展開してもら 答 来年度から5地区をモデル に地域振興会を設置し、 、協働の

> ていきたい。 協働のまちづくり事業を推進し おいて地域振興会を立ち上げ、 し、平成22年度からは全地区に の22地区についても順次設立

## ②人的支援について

の醸成を図っていく。 もに、市民向けの講座やリーダ 改革のため研修を充実するとと ||答|| 職員のスキルアップと意識 -育成講習会などを通じて意識

③NPOとの関わりについて

援のあり方を検討していきた 的に自立した事業主体としての を促進するため、財政的、 りを進める上で、大切なパート NPOが活動しやすい拠点や支 活動を願っている。そのために ナーであり、対等の立場で協働 答 NPOは、 協働のまちづく 人材

## 問合併の成果について

| まちづくりの礎は着実に築

公共施設の指定管理者制度の導 補助金の見直し、保育園民営化、 かれてきていると考えている。 行財政改革の観点では、市単独

> てきた。今後とも、改革のスピ に実施していきたい。 ードを早め、行財政改革を着実 外郭団体の統合などを行っ

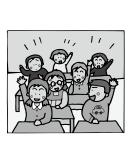
### ①全国学力・学習状況調査の結 問 | 教育問題について

果報告について

もの学習意欲を高めることを学 ならない。 校と家庭が考えていかなければ ことが大切である。また、子ど この水準の維持向上に努力する よい結果であり、来年度以降も 答平均正答率は全国と比べ、

## ②ゆとり教育修正について

増員や教科書の改訂充実等の条 件整備が必要である。 語や理数科の授業時数を増加し に実施されるためには、 ようとしており、これが効果的 答 次の学習指導要領改訂で国 、教員の



## 古城 克實 議員

駐車違反!

## について 「安全・安心なまちづくり」

### 是正指導することにより今後の スについて、県が建築物として ①中古車販売店のコンテナハウ

市の対応について

県・関係機関と協議し進めてい 行の法律や各種法令に基づき 外、農地転用、 する。また、土地利用等につい 配布及び合同パトロールを実施 て規制が必要であれば、農振除 くり条例に基づく啓発チラシの 答射水市安全で快適なまちづ 開発行為など現

# ②迷惑駐車等防止重点地区の指

定について

駐車禁止区域を新たに指定する とともに、 や広報啓発活動を粘り強く行う 答| 今後ともパトロールの実施 住民の意向を受けた

問

|「県道小杉婦中線道路改良\_

### について 問「市民病院の目指す方向性

## ①市民病院の方向性は

頼され、親しまれる、 と考えている。 献する病院でなければならない ランドとする、市民から最も信 め急性期病院となる必要があ 医療環境の中、市民の命を守り 安心・信頼される病院であるた 答 医療制度改革など激動する 加えて循環器疾患診療をブ 地域に貢

## いて ②救急医療体制の早期整備につ

要であり、また、施設の整備 取り組んでいきたい。 CU、循環器センターの整備に まる射水市総合計画に基づきー 充実については、 | 医師及び看護師の増員が必 来年度から始

について

ことも協議していきたい。

### 杉婦中線迂回道路計画について 交通量増による危険箇所及び小

討し、 池多628号線の延伸計画につ 号線の道路整備に努めている。 め黒河542号線、池多619 のアクセス等交通分散を図るた である。また富山西インターへ 分的に改修を進めているところ いてはこれらの道路整備後に検 し、フレッシュアップ事業で部 答県へ危険箇所の改修を要望 対応したい。



東保 力 議員

### ①統合庁舎建設は早期に結論を 答総合計画実施計画に盛り込 問 | 統合新庁舎建設について

ス近くに統合庁舎建設の検討を 制について ③富山新港西埋立地の客船バー

②庁舎を誘致したい地区の公墓

むべきと考える

## 答 いずれも参考意見とした

## 問各地域の伝統文化、 振興施策について

える。 答 国指定の稚児舞は一定の補

### 問 ||文化財の保護整備について

準を満たせば所定額を支援す 答曳山格納庫は所定の補助基

中心市街地や密集地域の再開 内川とその周辺の整備につ

**答** 意匠、 景観に配慮した整備

制定や看板設置条例等の制定に 問 文化的景観保護整備の条例

応する。 問地区公民館と今後の行政セ

答

# 芸能の

区住民の支援で継承してほし 助と必要な支援はするべきと考 獅子舞は、現状どおり地

る 問 | 文化的景観の保護整備と旧 三日曽根の曳山倉庫について

をしていく。

| 答 県と連携し状況を見極め対 ついて

ンターの在り方について

い。 ターとしての機能を整備した 行できる地区コミュニティセン 行政相談業務や諸証明を発



### 針と建設方針について 塚原公民館について 問地区公民館の今後の運営方

判断し、 活用度、 は市民協働や連絡所的機能を配 留意して建設する。塚原公民 答 に向け努力する。 慮し、建設基本計画の早期立案 地区公民館はその老朽度、 総合計画との整合性に 周辺環境等を総合的に

## ①中曽根の大区画整理事業開発 問|高岡市との連携と対応

に伴う影響と対策について

事業を支援していく。 議所等と連携し、商店街活性化 等への影響については、 への影響はある。また、 |答 | 本市の今後の宅地化政策等 商工会 商店街

### かい心情的支援をしていきた ②高岡市の世界文化遺産登録申 請に伴う対応、 | イベント等への参加など温 連携について

機会と考えている。

また、

には、 3 姫野、 をして中核都市を目指せ。 は射水市の基盤をしっかり整え 長期的課題としたい。 高岡市との更なる大合併 牧野問題解決 まず

最近、

等の産業文化史があり、

を予定している。

その他、



### 化施策について 市民の 一体感を醸成する文

術館の工芸名品展」 講座の開設や市民の逸品展など は一つ」をテーマに歴史・文化 在開催中 特別企画展を開催してきた。 射水市新湊博物館は Ó 東京国立近代美 は石黒宗麿 「射水

する作家の作品に市民がふれる

答

|災害に強く安全安心の水道

をはじめ、

近代日本工芸を代表

について

問

地域水道ビジョン中間報告

嶋崎 栄治 議員

### ついて は大きいと考えている。 | クリーンピア射水の業務に

係の温もりを創造し、

市民の

化芸術資源が豊富である。

体感の醸成に果たす役割と効果

要であり、 けられている。 の皆さんの理解を得ることが必 であると判断しているが、 の産業廃棄物を一般廃棄物と合 わせて処理することについて |各|| 富山食肉総合センターから 公益性が高いことから可能 現在、 話し合いが続 地元

島地区の折橋家に伝わる資料が 施策を通じ、地域社会に人間関 ス記念館がオープンするなど文 には国指定の丸山遺跡や北前船 最初の文化財指定となるの この歴史資料の特別企画展 大伴二三彌ステンドグラ さらに 文化 本市 大門 から、 今後の改修予定について 維持できるよう努める。 抑制に努め、 今後ともコスト縮減や料金原価 改良投資が必要であることなど 10 事業を運営するためには、 い 経営状況になると試算した。 年間で120億円程度の建設 公共施設の耐震診断結果と 平成2年度以降大変厳し 現状の料金水準を 今後

進めており、 施設の在り方についても検討を 要があると考えている。 された施設は早急に対応する必 おり、 設の耐震診断に順次取り組んで 震対策を講じていきたい。 先度を見極めながら計画的に耐 行財政改革推進の観点から公共 せるまちづくりとして、 答 災害に強く、安心して暮ら 対策が必要であると判定 今後、 緊急性、 公共施 また、

決められた字数の範囲·問答については、議員、 で作成し、広報委員会で 編集しました。 内が

### 議会改革について

これまでに議会改革検討委員会で検討した結果に基づき、議員懇談会で決定したことは次のとおりです。 なお、検討中のものは、引き続き調査研究していきます。

### 政務調查費

来年度から一人当たり月額5万円を3万円に減額し、議員個人に交付します。また、収支報告書には 領収書の写しを添付することとします。

### 委員会の在り方

1日に2常任委員会を同時開催していたものを傍聴を考慮し、午前・午後に分けて開催します。 交通問題、地域開発、港湾・観光の各特別委員会の調査事項を担当の常任委員会に移管し、これら3つの 特別委員会は廃止します。

### 議員定数

法定定数の30人より少なくします。具体的な定数については本年9月までに決定します。

### 12 月定例会審議結果一覧表

### 議案

番号	件名	議決の結果
第87号	平成19年度射水市一般会計補正予算(第3号)	可決
第88号	平成19年度射水市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決
第89号	平成19年度射水市老人保健医療事業特別会計補正予算(第2号)	可決
第90号	平成19年度射水市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決
第91号	平成19年度射水市水道事業会計補正予算(第1号)	可決
第92号	平成19年度射水市下水道事業特別会計補正予算(第2号)	可決
第93号	平成19年度射水市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	可決
第94号	平成19年度射水市病院事業会計補正予算(第2号)	可決
第95号	地方公務員の育児休業等に関する法律の一部を改正する法律 の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	可決
第96号	射水市企業立地の促進等による地域における産業集積 の形成及び活性化に関する法律第10条第1項の規定 に基づく準則を定める条例の制定について	可決
第97号	射水市担い手農地集積高度化促進事業分担金徴収条例の制定について	可決
第98号	射水市職員の給与に関する条例の一部改正について	可決
第99号	射水市立公民館条例の一部改正について	可決
第100号	野手埋立処分所整備工事(浸出水処理施設建設工事)請負契約について	可決
第101号	射水市道路線の認定について	可決
第102号	指定管理者の指定について	可決
第103号	指定管理者の指定について	可決
第104号	指定管理者の指定について	可決
第105号	指定管理者の指定について	可決
第106号	指定管理者の指定について	可決
第107号	指定管理者の指定について	可決
第108号	指定管理者の指定について	可決

### 議員提出議案

番号	件名	議決の結果
第5号	割賦販売法の抜本的改正を求める意見書	可決
第6号	北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決等を求める意見書	可決

### 

番号	件名
第3号	庄川左岸水害予防組合議会議員の選挙
第4号	富山県後期高齢者医療広域連合議会議員の補欠選挙
第5号	議長の選挙
第6号	副議長の選挙

### 認定

番号	件名	議決の結果
第1号	平成18年度射水市一般会計歳入歳出決算認定について	認定
第2号	平成18年度射水市ケーブルテレビ事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
第3号	平成18年度射水市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
第4号	平成18年度射水市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
第5号	平成18年度射水市老人保健医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
第6号	平成18年度射水市墓苑事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
第7号	平成18年度射水市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
第8号	平成18年度射水市企業団地造成事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
第9号	平成18年度射水市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
第10号	平成18年度射水市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
第11号	平成18年度射水市水道事業会計決算認定について	認定
第12号	平成18年度射水市病院事業会計決算認定について	認定

### 同意

番号	件名	議決の結果
第1号	教育委員会委員の任命について	同意
第2号	公平委員会委員の選任について	同意
第3号	監査委員の選任について	同意

### 諮問 問

番号	件名	議決の結果
第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なき旨答申
第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なき旨答申
第4号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なき旨答申

### 請願

番号	件名	議決の結果
第2号	「地産地消」と学校給食センターの早期改築に関する請願	書 採択

### ◇人事案件

教 育 委 員	Щ	下	富	雄	氏 (新任)
公 平 委 員	島		雅	代	氏 (再任)
監 査 委 員	藤	井	喜	義	氏 (新任)
人権擁護委員の推薦		Щ		登	氏 (再任)
	湊		或	靖	氏 (再任)
	書	重	垂	盐	氏 (重任)

### ◇選挙の結果

庄川左岸水害予防組合議会議員 泉 田 恒 男 氏富山県後期高齢者医療広域連合議会議員 横 堀 大 輔 氏

### 編集後記

12 月定例会において、新しい議会組織が決定しました。また、常任委員会を傍聴しやすくするため、午前と午後に分けて開催するなど議会改革検討委員会で見直したことをできることか

ら実行しています。

議会広報も今号から新しい委員で編集しました。今後とも市民の皆さんに開かれた議会を目指し、わかりやすく親しみやすい誌面づくりに努めてまいりますので、皆さんの声をお寄せくださるよう、よろしくお願いいたします。

### 議会を傍聴しませんか

次回、3月定例会は3月3日(月)から開会します。 本会議は、どなたでも傍聴できます。 また、本会議・予算特別委員会はケーブルテレビで放送します



委員長中村弘副委員長菅野清人委員横堀大輔・堀義治・小島啓子奈田安弘・義本幸子・中村文隆古城克實・岡本良幸

